

平成 23 年 10 月 5 日

受益者の皆様へ

DIAMアセットマネジメント株式会社

当社ファンドの基準価額下落について

以下の通り、当社のファンドにおいて基準価額が大きく下落いたしましたので、お知らせいたします。

1. 基準価額および下落率（10月5日現在）

ファンド名	基準価額(円)	前日比(円)	下落率
DIAMロシア株式ファンド	6,255	417	6.25%

2. 主要指数および下落率

主要指数	終値 (10月4日)	10月3日比	下落率
MSCIロシア 10-40 指数（配当込み、為替ヘッジなし）	1,105.833	68.016	5.79%

（基準価額への反映を考慮して10月4日の値および下落率を表示しております。）

当資料は3枚ものです。P.3の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等：DIAMアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
加入協会：（社）投資信託協会 （社）日本証券投資顧問業協会

3. 市場の動向および今後の見通し

< 市場の動向 >

10月4日のロシア株式市場は、下落する展開となりました。RTS指数は 5.17%、MICEX指数は 5.72%、ロンドン市場に上場する優良銘柄で構成されるDR(預託証券)指数が 7.60%とそれぞれ下落しました。

10月3日のユーロ圏財務相会合において、ギリシャ向けの80億ユーロ(約8,100億円)の融資実施を見送ることが決定されました。ギリシャ政府が発表した2012年度予算案において、2011年度、2012年度の財政赤字削減目標を達成出来ない見通しが示されたことが背景と見られます。また同会合では、ギリシャ向け支援に対する民間負担の増加が検討されていることが明らかとなりました。こうした欧州債務問題への懸念を背景に投資家心理が悪化し10月4日の欧州株式市場が下落したことや、ロシアにとって最も重要な産業である原油価格が下落したことなどから、ロシア株式市場は下落する展開となりました。

10月4日の主力銘柄の値動きとしては、鉱山大手のノリリスクニッケルが 9.61%、銀行大手のズベルバンクが 11.22%、肥料大手のウラルカリイが 11.97%と下落しました。

< 今後の見通し >

ロシア株式市場はPER(株価収益率)などの面で他の新興国と比べて割安と見られ、これは歴史的水準から見ても割安な水準にあると考えます。ロシア経済はインフレなどの懸念材料は見られるものの財政状況は改善しており、政府支出の拡大が期待されます。世界経済は深刻さを増す欧州の財政問題を背景に不安定化していますが、ロシア経済は新興国を中心とした高い資源需要に支えられる形で、中長期的に堅調な成長が期待されます。また、このところのロシア株式市場の下落については、2008年の金融危機と比べ企業や投資家のレバレッジ水準は低くなっていることもあり、当時のようなパニックまでには至っていないと考えます。

当面の株式市場は、世界的なリスク回避の動きが拡大する中、欧米主要国の財政・金融政策の動向に一喜一憂する不安定な動きとなりやすい状況にあると予想します。そうした中、ロシア株式市場については、変動が大きい市場環境が続くと予想しており、今後も慎重な投資姿勢を継続する方針です。

以上

MSCIロシア10-40指数は、MSCI Inc.が公表しているインデックスで、当指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に属しており、また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

当資料は3枚ものです。P.3の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等 : DIAMアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会 : (社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会

111005投信業管313917-臨時開示-1

[お申込みに際しての留意事項]

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式・公社債及び不動産投信(リート)等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては 投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧下さい。

投資信託に係る費用について

ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。

申込時に直接ご負担いただく費用	: 申込手数料	上限3.675%(税込)
換金時に直接ご負担いただく費用	: 信託財産留保金	上限 0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	: 信託報酬	上限 1.995%(税込)
その他費用	: 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 投資信託説明書(交付目論見書)等でご確認下さい。	

(ご注意)

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、DIAMアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率を記載しております。特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください。

[本資料のお取扱いについてのご注意]

当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が独自に作成したものであり、金融商品取引法により義務づけられた資料ではありません。

当資料はあくまでも情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

投資信託は、株式・債券及び不動産投信(リート)等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証及び利回り保証のいずれもありません。

当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データはあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

当資料における内容はあくまでも作成時点(2011年10月5日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

投資信託は

1. 預金・金融債・保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
2. 金融機関の預金・金融債あるいは保険契約における保険金額とは異なり、購入金額については元本保証及び利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料は3枚ものです。P.3の「本資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等 : DIAMアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
 加入協会 : (社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会